

発見！角川文庫 **ひとつと書評** 44

構成＝朝宮運河

毎回、そうだったのか！と唸る快感がありました。
(はっち・女・31)

復讐したい人はいませんが、この本を薦めたい人はいます。
(天助・男・38)

現代から過去へさかのぼってゆく構成が斬新！
(ichi・男・26)



ギバ
『GIVER 復讐の贈与者』

日野草

角川文庫 760円 (税別)

ある目的のため雑居ビルのDVDショップを訪れたエリート会社員・高藤。人には言えない秘密を抱えた彼を、プロの復讐者・義波の巧妙な罠が絡め取ってゆく——(「ショット」)。どんでん返しの連続で読者を翻弄する、新感覚のリベンジ・ミステリー。依頼人に代わって標的を始末する復讐代行業者のスタイリッシュな活躍が連作形式で楽しめる。『おすすめ文庫王国2017』国内ミステリー部門で第1位に輝いた注目作だ。



倫理感を揺らす一作。考える時間もプレゼントしてくれます。
(ひろ・男・33)

ノンストップで読み切った。「面白い」の一言しかない。
(ゆずる・女・30)

現代の必殺仕事人！クールな仕事ぶりにしびれた。
(やまゆり・女・40)

- それまで見えてきた景色が180度変わる面白さ。騙された！と気づいた時には作者のトリックに引っかけられている。復讐ミステリーの傑作だ。(miya・男・42)
- 主人公の迷いのなさにゾクリとさせられた。癖になります。(ひとで・女・28)
- 最初は不気味に思えた義波が、後半じわじわと好きになってくる。トリッキーな構成が絶妙なスパイス。一気読みしたうえに、二度読みさせられました。(だんご・女・36)
- 不思議な小説だ。復讐代行業者が、粛々と依頼を遂行していく。標的となった人たちは、逃げ場のない状況に、泣いたり叫んだりする。もっと心揺さぶられそうなものなのに、どうしてか粛々と読み進めてしまう。最後まで読んで、ああ私は贈与者の心に同化していたのだなと思った。あるいは、受け取ってしまったのだな、と。(月の庭・女・44)
- 著者の存在はこの本で知りました。こんな凄腕を見逃していたなんて。すべてのミステリー好きに声を大にして薦めたい作品。(まみ・女・25)
- ありそうでなかったミス터리。一見クールで実は切ない人間ドラマが味わえます。(胡桃・女・24)

こちらもおススメ！



『悪いものが、来ませんように』
芦沢 央
角川文庫 600円 (税別)
助産院に勤める紗英と育児中の奈津子。ある事件をきっかけに二人の運命は大きく狂い始める……。二度読み必至の傑作心理サスペンス。



『暗殺競売』
曾根圭介
角川文庫 680円 (税別)
殺人依頼を落れできるオークションサイト。そこで仕事を請け負った殺し屋たちに、次々とトラブルが。どんでん返しが秀逸な殺し屋エンタメだ。



『犯罪者』(上・下)
太田 愛
角川文庫
上840円(税別)、下760円(税別)
通り魔事件に遭い、病院に搬送された修司。彼を正体不明の襲撃者がつけ狙う。その目的とは？ 人気脚本家が圧倒的スケールで描く犯罪劇。